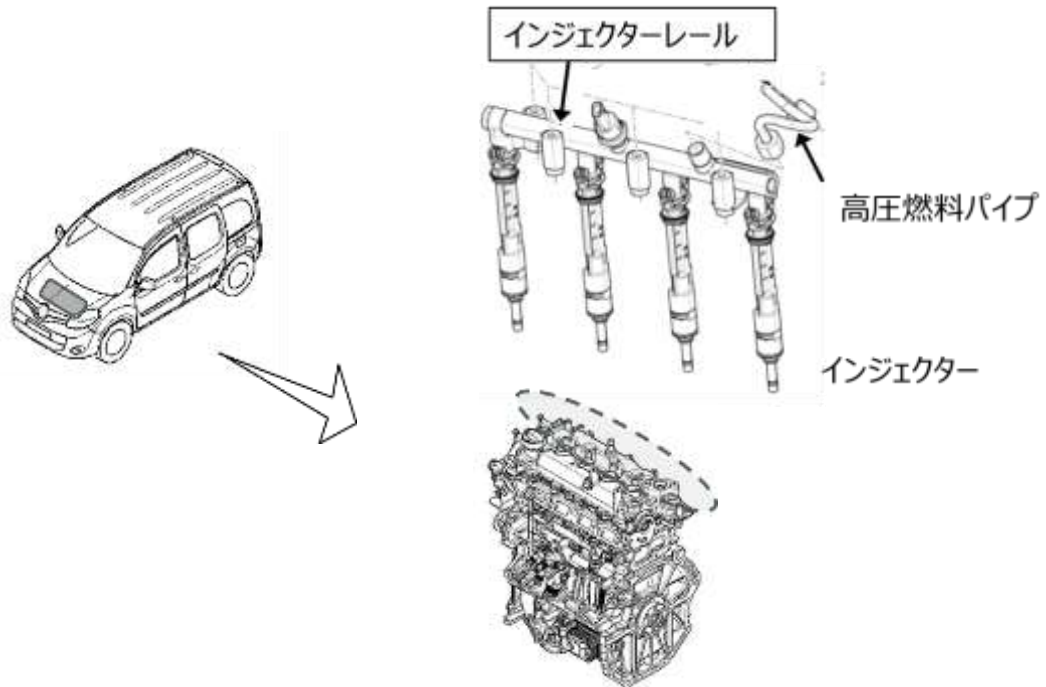


改善箇所説明図



注: は基準不適合発生箇所を示す

エンジンの燃料噴射装置において、インジェクターレールのメッキ処理工程が不適切なため、使用過程でメッキが剥がれることがある。そのため、剥がれたメッキがインジェクターに詰まることで空燃比が悪化してエンジン警告灯が点灯し、そのまま使用を続けると、排気ガス基準を満たさなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、インジェクターレールを良品に交換し、併せて高圧燃料パイプも新品に交換する。

識別

助手席側ドアロックストライカー下側固定ボルトに白ペイント塗布する。

以上